

# 第3章

## 基本構想



七重の滝(伊香保地区)

|          |    |
|----------|----|
| 3.1 基本理念 | 36 |
| 3.2 施策目標 | 37 |

## 第3章 基本構想

### 3.1 基本理念

渋川市水道事業は、平成 21 年度に水道ビジョンを策定して、概ね 10 年間の計画期間のなかで、「いつでも安全で安心なおいしい水道水の安定的な供給を目指して」を基本理念として、利用者に信頼されるように水道事業の運営に努めてきました。

渋川市新水道ビジョンの策定にあたり、これまでの基本理念を踏まえ、厚生労働省が平成 25 年 3 月に策定した新水道ビジョンの理想像である【安全】【強靱】【持続】の 3 つの観点から、50 年 100 年先を見据えた持続可能な水道事業として、今後も利用者のニーズに応え、将来にわたって安全で安心な水道水の安定供給を維持するため、新たに基本理念を定めるものです。

#### < 基本理念 >

#### ～未来へつながる安全で安心な信頼される水道～

##### 【安全】いつでも安心して飲める安全な水道

水源から浄水・配水施設を経由して給水装置に至るまでの水道水を管理するため、地区別に策定した水安全計画に沿って、定期的な水質検査の実施で水質管理を行い、安全で安心な水道水の確保を図っていきます。

##### 【強靱】災害に強く、安定した供給が可能な強靱な水道

災害時の安定した水道水の供給が可能となるように水道施設耐震化及び長寿命化整備実施計画に基づいて、計画的な水道施設と老朽管などの更新を実施するとともに、災害時や緊急時の応急給水体制の一層の整備を推進します。

##### 【持続】50 年 100 年先の未来へつながる持続する水道

給水人口や給水量の減少が見込まれるなか、料金収入による健全な水道経営を将来にわたって持続するため、効率的な施設運用を行い、官民連携による水道サービスの充実や人材確保に取り組めます。

## 3.2 施策目標

「第2章 水道事業の現状と課題」の「2.4 課題の整理」で整理した課題を、基本方針の【安全】【強靱】【持続】の3つの区分に分類して、新水道ビジョンの施策目標とします。

図表 3.1 施策目標



見学風景（阪ノ下浄水場）

（渋川地区）

